



LEICA Q

ファームウェアアップデート

ファームウェア

カメラ名	ファームウェアバージョン
Leica Q3	2.0.3

改善機能

- バッテリー交換後にカメラが起動しない。
- 起動中に電源をオフにした場合、カメラが再起動しない。
- ファームウェアの不具合を修正。



取扱説明書 (詳細編) は以下のURLからダウンロードできます。

<http://jp.leica-camera.com/Service-Support/Support/Downloads>

取扱説明書 (詳細編) の冊子を無料でお送りします。ご希望の方は以下のURLからご注文ください。

www.order-instructions.leica-camera.com

ファームウェア アップデート

ライカは、製品の機能の向上や不具合の改善に継続的に取り組んでいます。デジタルカメラでは多くの機能がファームウェアで制御されており、お買い上げの後でも機能を追加したり不具合を改善したりすることが可能です。本製品をユーザー登録された方には、最新ファームウェアのリリース情報を随時お届けいたします。

最新のファームウェアをダウンロードして、本製品をアップデートしてください。

ファームウェアのアップデートは以下の方法で行うことができます。

- 案にアプリ「Leica FOTOS」から
- カメラメニューから

現在インストールされているファームウェアのバージョンを確認するには

- ▶ メインメニューで**カメラ情報**を選択する。
 - ・ 現在のファームウェアバージョンが表示されます。

ファームウェアのアップデート情報、アップデートに伴う改善内容や追加機能、およびカスタマー登録について詳しくは、以下のサイトからご覧ください。

<https://club.leica-camera.com>

ファームウェアをアップデートする

ファームウェア アップデートを中断すると、カメラに重大かつ修復不可能な損傷を与える可能性があります。

ファームウェアのアップデート中には以下の事項を順守してください。

- ・ カメラの電源を切らない。
- ・ メモリーカードを取り出さない。
- ・ バッテリーを取り出さない。
- ・ レンズを取り外さない。

メモ

- ・ バッテリー残量が十分でない場合は、警告メッセージがモニターに表示されます。バッテリーを充電してからファームウェアをアップデートしてください。
- ・ **カメラ情報**のサブメニューにて国別に承認登録マークや番号を確認することができます。

使用前の準備

- ▶ バッテリーを満充電し、カメラに入れる。
- ▶ メモリーカードに他のファームウェアが保存されている場合は、必要のないものを消去する。
 - ・ メモリーカードに保存されているすべての画像をバックアップしてから、カメラでフォーマットすることをお勧めします。
(注意: データ消失! フォーマットするとすべてのデータが削除されます。元に戻すことはできませんのでお気をつけください。)
- ▶ 最新のファームウェアをダウンロードする。
- ▶ メモリーカードに保存する。
 - ・ ファームウェアファイルは必ずメモリーカード最上位階層に保存してください。下位階層では読み込みができません。
- ▶ メモリーカードをカメラに挿入する。
- ▶ カメラの電源を入れる。

カメラのファームウェアをアップデートする

- ▶ 準備する。
- ▶ メインメニューで**カメラ情報**を選択する。
- ▶ **ファームウェア**を選択する。
- ▶ **アップデートを開始**を選択する。
 - ・ アップデートに関する情報とメッセージが表示されます。
- ▶ バージョン情報を確認する。
- ▶ **はい**を選択する。
 - ・ **プロフィール情報をSDカードに記録しますか?**というメッセージが表示されます。
- ▶ **はい**を選択する。
 - ・ アップデートが自動的に開始します。
 - ・ 処理中は、LEDランプ(下)が点滅します。
 - ・ 正常に完了すると、再起動を促すメッセージが表示されます。
- ▶ カメラの電源を入れなおす。

メモ

- ・ 再起動後には、日付、時刻、言語を再設定する必要があります。確認メッセージが表示されます。

AFモードを自動で切り換える

本機では、暗い場所でも確実にピント合わせができるように、AFモードを自動的にAFcからAFsに切り換えることができます。前回選択したAFモードがメニューで変更されます。

ヘッダーには撮影時のAFモードが表示されます。



